

2019年4月15日  
公益財団法人 日本骨髄バンク  
移植調整部

## 骨髄液等の運搬に関する事項

### 1. 航空機に搭乗時の運搬 BOX 磁気回避の見直しについて

当法人発足当初より、航空機で骨髄液等を運搬する際には搭乗前のセキュリティーチェック時に、「X線および金属探知機通過を回避する」運用を行ってきました。

これは、「磁気」が造血幹細胞に影響するという明確な根拠は不明ながら、「わからないリスクは避ける」として、磁気回避がグローバルスタンダードとなっていたためです。

しかし、あらためて各国に実態調査を行ったところ、現在は磁気回避を行っていないことがわかったため、今後は当法人でも磁気回避は不要といたします。

この変更に伴い「骨髄液等運搬者証明書」を一部変更し、航空会社へも周知をしましたが、当面は証明書及び運用の混在が予想されますので、空港では職員の指示に従ってください。

### 2. 運搬証明書発行の要否問い合わせ連絡 (FAX) の中止について

移植調整部では、骨髄液等の運搬に際し「航空機使用が予想されるが、運搬証明書発行依頼が届いていない」移植施設に対し、証明書の要否を問い合わせてきました。

現在は航空機使用時の運搬者証明書必携がほぼ定着したと考えられるため、今後は移植調整部からの問い合わせはいたしません。

以 上